

## B型肝炎ワクチン定期接種化のお知らせ

これまで1歳未満児の予防接種は任意でしたが、予防接種法の改定により、10月1日から平成28年4月1日以降に生まれた1歳未満児は、定期予防接種の対象となります。ただし、3月31日以前に生まれた1歳未満児は、今までと同様、任意接種です。

B型肝炎ワクチンは、1歳の誕生日までに3回の接種が必要です。2回目は1回目接種後27日以上、3回目は1回目接種後から139日(20週間)以上、2回目から6日以上あけて接種してください。

### 定期接種

**対象** 平成28年4月1日以降に生まれた1歳未満児  
**持ち物** 接種券、予診票  
母子手帳

※接種券は対象者に、福祉課から郵送で届きます。医療機関に予約して接種してください。

※10月1日から「任意接種」の助成券は使用できません。ります。

### 任意接種

**対象** 平成28年3月31日以前に生まれた1歳未満児  
※世帯全体で町税の滞納がないことが条件

### 接種方法

印鑑と母子手帳を持って福祉課に助成券を申請  
※その場で対象者確認をし、助成券をお渡しします。

←  
助成券と母子手帳を持って予約した医療機関で接種  
※1歳の誕生日前日までは、10月1日以降も予防接種の助成券を使用できます。



## インフルエンザ予防接種の費用を助成します

10月1日からインフルエンザ予防接種事業を開始します。本年度の助成の対象者及び助成額は、左記表のとおりです。

※接種期間は10月1日～12月31日まで(原則)です。  
※対象者には個別通知を発送しますので、内容をご確認ください。

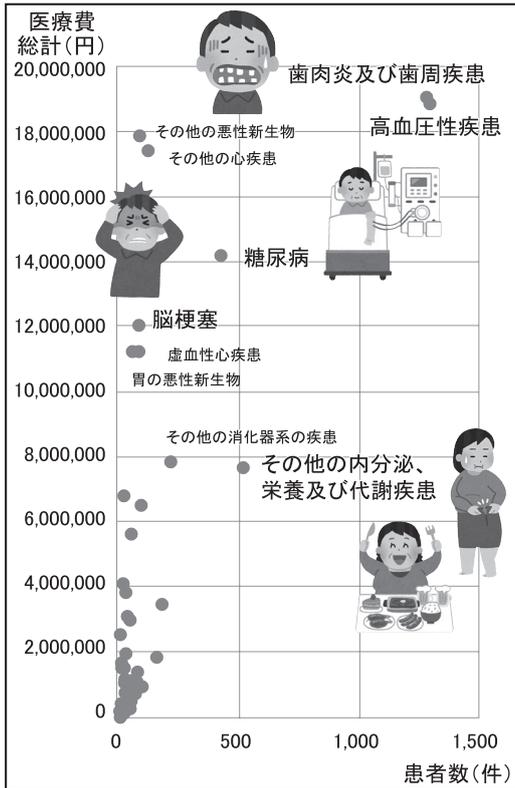
生活保護受給者	1歳以上13歳未満	対象者		助成額	自己負担額
		① 満65歳以上の 人	② 満60歳以上 65歳未満で一定の障がいがある人		
		①、②のうち 非課税世帯	①、②のうち 課税世帯	3,810円	なし
				2,310円	1,500円
				1回につき 1,000円	各医療機関の 接種費用額から 1,000円を差し引いた額
				3,810円	なし

## 智頭町国民健康保険データヘルス計画

# 健康づくりをデータで考える②

本町は国民健康保険(国保)加入者の健康増進のため、平成28年3月にデータヘルス計画を策定しました。

広報9月号で掲載したデータを覚えていますか?なぜ本町は急性心筋梗塞で亡くなる人や、脳血管疾患で要介護になる人が多いのでしょうか。



▲疾病項目別医療費統計

### ■医療費総計が高い疾患

- 1位 歯肉炎及び歯周疾患
- 2位 高血圧性疾患
- 3位 その他の悪性新生物
- 4位 その他の心疾患

### ■患者数が多い疾患

- 1位 高血圧性疾患
- 2位 歯肉炎及び歯周疾患
- 3位 その他の内分泌、栄養及び代謝疾患
- 4位 糖尿病

歯周病は口の中だけの病気ではありません。重症化すると、歯周病を引き起こす細菌が多く入り込み、血液や呼吸器内に入り込みます。心筋梗塞や動脈硬化症、肺炎等を引き起こしやすく、糖尿病の悪化にもつながります。高血圧は急性心筋梗塞や脳梗塞の大きな原因の一つです。

では、特定健診の結果にはどんな特徴があるのでしょうか。

### ■特定健診の結果

本町は男女とも血圧と血糖値が高い人が多くなっています。男女別にみると、女性はHDL(善玉)コレステロールが低く、男性は肥満、中性脂肪が高い人が多く、喫煙率が高いという結果でした。

やせていても、血液中の脂質と糖質が多く、血管が細くなっていたり硬くなっていたり、喫煙により血圧が高くなっていることが考えられます。

高血圧に加え、血液中の脂質、糖質が多いことも、心筋梗塞、脳梗塞の危険因子となります。

歯周病や高血圧、糖尿病などには様々な要因があります。不十分な歯磨き、塩分の摂りすぎ、お酒の飲みすぎ、不規則な生活が主な要因です。これらは自分の意志で改善することができます。

今回は、これまでの分析結果から見えてきた本町の健康課題について見ていきましょう。